令和９年度　京都市立美術工芸高等学校　教員公募　募集要項

● 教育基本方針（学校教育目標や生徒像）

□教育理念・教育目標

自由快活な校風のもとで 多様性を尊重しともに高め合い 美の精神をもって 広く社会に貢献できる
高い理想をもった創造性豊かな自立した 青年を育成する。

○ 多様なものごとに触れ美しさや本質を見出す**「感じる心」**を豊かにする
○ 主体的に取り組み広い視野で柔軟に深く思考できる**「考える力」**を伸ばす
○ 幅広い美術の知識や技能を学び自分の思いや考えを形にする**「表現する力」**を高める

□スクールメッセージ　　その「わくわく」が、ありたい未来をソウゾウ（想像から創造へ）する

□スクール・ポリシー

○入学者の受入れに関する方針（**アドミッション・ポリシー**）

・ 美術工芸に対する興味・関心と基礎的な資質・能力を有し、その資質・能力を伸ばそうとする生徒。
・ 自ら課題を見出し、他者と協働しながら粘り強く解決しようとする生徒。
・ 将来、本校での学習を通して培った力を発揮し、様々な分野で社会に関わろうとする生徒。

○教育課程の編成及び実施に関する方針（**カリキュラム・ポリシー**）

・ 将来の予測困難な社会において、「美」のもつ力、役割、可能性を深く幅広く学び、生徒の持つ創造への意欲の高揚につながる取組を実践する。
・ 京都の強みを活かした学校内外の様々なつながりの中での協働的な学びを実践する。
・ 表現活動の基盤となる幅広い教養や他者に伝える力を培い、創造的な発想力や思考力、判断力を養うため、教科・科目や専攻の境界を越えた横断的な学びを実践する。
・ 個人の個性と可能性に丁寧に寄り添い、自己目標の実現に向けた生徒の主体的な学びを支援する。

○育成を目指す資質・能力に関する方針（**グラデュエーション・ポリシー**）

・ 柔軟に粘り強く挑戦し続けられる心を育み、作品制作や言語表現を中心とした多様な表現活動や他者との関わりの中で、新たな自分や価値を創造していく意欲と能力を有する。
・ 美術分野の専門性や汎用的な力を活用し、将来、文化芸術の創造・発展に寄与し、世界と対話的に関わっていく態度と能力を有する。

●求める人材

・ 「学校グランドデザイン（スクール・ポリシーと美工 steAm・CAREER PRODUCE)」を踏まえ、本校のさらなる魅力化・特色化に向け、生徒の確かな成長のための教育活動を組織的に実践できる先生。
・ 「本校が美術専門高校であること」の強みを生かしながら、学校力の一層の向上に努め、本校教育への生徒、保護者、市民の信頼と期待に応えられる先生。
・ 時代の変化に伴う中等教育や美術教育における最新の取組実践等を常に意識をもって学び、本校の教育活動においてリーダーシップを発揮できる先生。

● 募集対象者

・ 京都市立学校に勤務する教諭（但し、主幹教諭、指導教諭及び養護教諭は含まない）のうち、令和８年度末において本市採用後６年以上、現任校での勤務歴が３年以上、かつ２校以上の勤務経験を有する者。
・ 本応募について現任校校長の理解を得ている者。

※ 令和８年１１月１日現在、長期にわたり休暇休務を取得している者（妊娠していることが判明した場合もこれに準ずる。）、教員公募・希望転任により現任校に異動した者及び異動を希望しない者は対象外とする。

※ 他校種から応募を希望する者は、高等学校教員免許状を所有又は令和９年４月１日までに取得見込みであること。また、現在の教科を変更することとなる応募は認められない。

● 募集人数　　１名
● 募集受付期間　令和８年１０月２３日（金）～１１月１７日（火）
● 提出書類　　志願書（様式１）、自己アピール書（様式２）
● 提出先　　現任校校長
● 選考及び結果通知

・ 選考 応募状況を見て選考方法を決定します。（現任校校長より詳細を連絡します。）
・ 結果 現任校校長より令和８年１２月２日（水）までに連絡します。（転任の可否については、教育委員会から人事異動の内示をもって最終結果を通知します。）